

市議会だより

発行 ■ 今治市議会議長 今治市別宮町1丁目4-1 TEL0898-36-1580 FAX0898-36-1582
編集 ■ 広報広聴特別委員会 ホームページ ■ <http://gikai.city.imabari.ehime.jp/>



3月定例会を傍聴に来られた別宮小学校の皆さん



もくじ

議会役員・会派別議員名簿	2	予算特別委員会委員長報告(概要)	8
委員会構成	3	議案の審議結果	10
質疑・一般質問	4	議会日誌	12
質疑・委員会審査	7	人事案件	12

平成31年度
一般会計予算
732億7,000万円
原案可決

2月20日の臨時会において、
議会役員と委員会の構成が決定しました。



議長
森 京典



副議長
藤原 秀博



監査委員
重松 眞司

今治市議会 会派別議員名簿

会 派 名	所 属 議 員
公明党	○谷口 芳史 永井 隆文 渡部 豊
如水会	○寺井 政博 森 京典 松岡 一誠
清風会	○渡辺 文喜 壺内 和彦 藤原 秀博
新生会	○堀田 順人 中村 卓三 加藤 明
音輪会	○矢野 雄嗣 平田 秀夫 本宮 健次
権輿会	○野間 有造 丹下 大輔 山岡 健一
政常会	○井手 洋行 羽藤 謙司 森田 博 越智 豊
創政会	○松田 敏彦 井村 雄三郎 越智 忍 近藤 博 井出 健司
誠志会	○岡田 勝利 重松 眞司 木村 文広
日本共産党	松田 澄子
無党派	黒川 美樹

会派届出順 平成31年2月20日 現在（議席順）

○会派代表者

委員会構成

●常任委員会

総務委員会				
総務部、企画財政部、出納室、消防本部、消防署、監査委員、選挙管理委員会及び公平委員会の各所管事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項				
委員長	山岡 健一	井村雄三郎	渡部 豊	森田 博
副委員長	木村 文広	松岡 一誠	井出 健司	矢野 雄嗣

教育厚生委員会				
健康福祉部、福祉事務所、市民環境部（環境衛生に関する事項を除く。）及び教育委員会の各所管事項				
委員長	中村 卓三	丹下 大輔	壺内 和彦	松田 澄子
副委員長	羽藤 謙司	渡辺 文喜	本宮 健次	越智 忍

産業環境委員会				
市民環境部（環境衛生に関する事項に限る。）、産業部、農水港湾部及び農業委員会の各所管事項				
委員長	岡田 勝利	黒川 美樹	永井 隆文	越智 豊
副委員長	平田 秀夫	寺井 政博	松田 敏彦	堀田 順人

建設水道委員会				
都市建設部、上下水道部及び水道部の各所管事項				
委員長	谷口 芳史	野間 有造	藤原 秀博	重松 眞司
副委員長	井手 洋行	近藤 博	加藤 明	森 京典

●議会運営委員会

議長の諮問、議会の円滑な運営を図るため、議会運営委員会が設置されています。				
委員長	寺井 政博	山岡 健一	渡辺 文喜	井手 洋行
副委員長	渡部 豊	堀田 順人	岡田 勝利	井出 健司
				平田 秀夫

●特別委員会

特定の問題や事件について、特に審査や調査研究の必要がある場合、議会の議決により、特別委員会が設置されます。

広報広聴特別委員会				
委員長	越智 豊	黒川 美樹	永井 隆文	藤原 秀博
副委員長	野間 有造	中村 卓三	松岡 一誠	本宮 健次
				木村 文広
				松田 敏彦

地方創生特別委員会				
委員長	井出 健司	壺内 和彦	松田 澄子	井村雄三郎
副委員長	森田 博	重松 眞司	谷口 芳史	平田 秀夫
				山岡 健一
				堀田 順人

スポーツ振興特別委員会				
委員長	加藤 明	丹下 大輔	羽藤 謙司	越智 忍
副委員長	渡辺 文喜	近藤 博	矢野 雄嗣	井手 洋行
		寺井 政博		渡部 豊
				岡田 勝利

3月定例会のあらまし

今定例会は、4日から28日までの25日間の会期で開催され、4日の本会議では、平成30年度に関する10議案が提案され、委員会審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。この後、平成31年度一般会計予算ほか43議案が提案されました。

8日、11日、12日の3日間、8名の議員が提案された議案への質疑や一般質問を行い、理事者からの答弁を得ました。また、12日には、教育委員会委員の任命について同意し、提案された議案等の委員会付託を行いました。

28日の本会議では、付託された議案等を審査した委員会の委員長報告の後、議案について採決を行い、いずれも原案のとおり可決しました。さらに、理事者から2件の契約議案と人権擁護委員候補者の推薦についての提案があり、いずれも全会一致で原案のとおり可決及び同意しました。次に、後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行い、最後に、陳情第5号に係る意見書提出の発議を可決して、今定例会を閉会しました。



山岡 健一
(権輿会)

島しょ部高校教育振興費について

Q 平成31年4月以降、高校に入学し、市内陸地部または市外からの通学・下宿する生徒に対し、通学費・下宿代の一部（上限月1万円）を補助することであるが、大島、伯方から今治北高校大三島分校への通学、大島、大三島から今治西高校伯方分校へ通学することも考えられるが議論されなかったのか。

A 通学費の対象は、島外からの通学を想定し、島内の通学費を上回る場合に助成対象としようと考えております。

Q 平成31年4月以降の入学生が対象となっているが、同じ条件

で通学している4月から2年生、3年生になる生徒はなぜ対象となっていないのか。

A 今回の予算は、新規入学者を確保し、学校を存続させるための支援で平成31年4月以降の入学者を対象としています。

Q 地域の学校を守り、教育の振興・地域の活性化という思いがあるのならば、市内陸地部からだけでなく、島しょ部から島しょ部の高校へ通う場合も高額な通学費がかかるということをご理解されていますか。

A 通学費の助成については、大島から今治西高校伯方分校や今治北高校大三島分校に通学する生徒を含め、島外からの通学を想定しているところですが、実際の入学者の状況等を確認しながら、具体的な助成内容を検討してまいります。



丹下 大輔
(権輿会)

コミュニティ・スクールについて

Q 私は平成29年第3回定例会で「コミュニティ・スクール導入」を提案。

本市の教育を取り巻く構造的課題は、もはや学校現場のみの解決は困難を極める中、幅広い地域住民が参画し、保護者、学校長で構成する「学校運営協議会」を設置し、住民や保護者に、学校運営方針の承認権、教員任用に関する意見提出の権限を付与することで、地域と学校の一体的な教育の推進を図る制度である。住民や保護者に「居場所」と「役割」が制度的に保障され、熟議で「地域に開かれた学校」を生み出す効果を期待するが、

これまでの検討・進捗状況と今後の展望を問う。

A 平成29年3月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正で学校運営協議会の設置が努力義務となったことを受け、コミュニティ・スクール導入に向け検討を重ねた。具体的には、平成30年度から波止浜小学校、常盤小学校、玉川中学校を研究モデル校に指定し、調査研究を進め、現在は研究モデル校にて準備委員会等を開催し、教職員や保護者、地域住民による代表で目標やビジョンの共有、学校運営協議会の規約検討、委員の選等、設置に向けた準備を進めている。また平成30年10月「今治市学校運営協議会に関する規則」を制定。

今後、平成31年度は研究モデル校を新たに3校指定。準備の整った学校から順次、学校運営協議会の設置を進める。



松田 澄子
(日本共産党)

放課後児童クラブについて

事業内容と目的について伺う。

放課後児童クラブは、保護者が、労働等で昼間家庭にいない小学生児童に対し放課後や学校休業日に遊びを主とした育成、支援を行うもので、地域で組織した団体に委託する方法で23校で実施している。

職員の配置や研修について伺う。

職員は利用児童数概ね40人に2人以上配置し、研修は、年2回実施。県が行う資質向上研修や遊びを主にした研修等にも積極的に参加している。

地域において6年生まで受け入れてるところと3年生まで

のところがあるが、どのような対策を考えているのか伺う。

平成27年度に児童福祉法が改正され6年生までとなった。自治体のニーズ対応となっているので、的確に把握しながら施設整備、支援体制の確保に努めたい。

10連休中の市役所の業務について

市役所や公共施設における連休中の対応について伺う。

環境衛生面で、ごみカレンダールで周知しているが、パルクラインも通常通り受け入れる。保育所等は休日保育をしている民間保育所やファミリーサポートを案内する。市民課は、5月1日婚姻届の受付窓口を設置。体育施設、観光施設、文化施設図書館は可能な限り利用できるようにする予定。

ほかの質疑・一般質問

山本順三大臣の就任祝賀会について



渡部 豊
(公明党)

外国人労働者受け入れに伴う諸課題について

法務省の在留外国人統計によると、今治市の在留外国人は平成29年から3000人を超し、愛媛県内では最も多い状況である。改正出入国管理法により、各業界では人手不足を補うために外国籍の人はこれまでに増加すると思われる。新たな制度では特定技能2号制度による帯同家族については、受け入れ機関または登録支援機関による支援対象とならないため、移住自治体等による生活相談体制等の整備が急務と考える。

現在、本市の基幹産業である造船・船用工業・繊維工業におきましては、日本で培わ

れた技術の移転という国際貢献を主目的とした技能実習制度により、中国、フィリピン、ベトナムを中心に、既に多くの外国人が本市に來られており、受け入れ企業や監理団体が、様々な生活面の支援、指導を行っております。

外国人が新しい環境にスムーズに慣れるためには、日常生活におけるきめ細やかな対応が必要であり、こうした面で自治体は大きな役割を果たすことが求められます。新たな制度の運用状況を注視し、国・県のリーダーシップのもと、円滑で有効な外国人受け入れのための支援も求めながら、労働者を含む在留外国人と市民の皆さんが、共に安心して暮らすことのできる「共生社会」を目指し、また、新制度において外国人の受け入れ・支援に携わる関係機関との協力体制の構築など、総合的に検討してまいります。



永井 隆文
(公明党)

成年後見制度の利用促進について

成年後見制度が施行されて18年が経過している。本市のこれまでの取り組みと現状について伺う。

成年後見制度は判断能力が十分ではない方の権利を守る制度として平成12年に成立し、本市においては健康福祉部の各課で、また、地域包括支援センターや障がい者相談支援事業所など様々な機関でも相談を受けている。相談内容としては、認知症高齢者や独居高齢者の財産管理のほか、介護サービス、施設入所の契約に関する相談などがあるが、このうち、地域包括支援セン

ターで対応した高齢者に関する相談件数は、ここ数年、年間60件程度、また、障がい者相談窓口での相談は年間50件程度で推移している。

地域連携ネットワークづくり等が盛り込まれた成年後見制度利用促進基本計画を踏まえた本市の考えについて伺う。

成年後見制度利用促進法の施行により、自治体ごとに利用促進基本計画の策定を目指すこととされており、本市においても、成年後見に係る地域連携を推進するための体制の強化は、重要な課題であると認識している。地域連携ネットワークの中核機関の設置等についても、現在、弁護士会、司法書士会、社会福祉法人、民生児童委員協議会などの関係団体と協議を重ねているところである。



黒川 美樹 (無会派)

地域交通としての瀬戸内しまなみ海道について

Q 全ての橋が開通したしまなみ海道が

今年で20周年となる。夢の架け橋が開通したことで、島内需要で成り立っていた店も減り島内で事が済まないこともある中、同じ市域へ向かうのに高速道路の通行料金がかるのでは往来するのに躊躇する面もある。ある種、経済を理由とした孤立感や離島感を醸成させるという新たな問題となるのでは。賑わいによる活性以前に地域住民が住みやすさを実感しながら「ここちよく」暮らすことが町としての魅力に直結するはずだ。今治が「お隣の町」ではなくその市の住民となった今、交通網含め地域格差の是

正が当然されるだろうと期待をするのは自然な住民感情ではないか。通行料金は政権の動向に一喜一憂してきたが生活道として陸地部と比較して経済的格差につながるほど自己負担が大きいのであれば、自治体が施策を講じる必要がある。そのような島民に限定した施策はあるのか。

A しまなみ海道の通行料金の軽減に向けた取組、ごみ処理施設・し尿処理施設、安全安心な水道水を供給するための水道事業なども島しょ部に限定した施策ではなく島しょ部の皆様を含めたオール今治という観点から展開している。厳しい財政状況の中、できること、できないことがある。今後も地域の声に真摯に耳を傾け各種施策を推進していく。

ほかの質疑・一般質問

外国人材の受け入れについて



谷口 芳史 (公明党)

子ども家庭総合支援拠点の設置について

Q 厚生労働省は全市町村に「子ども家庭総合支援拠点」を設置すると発表しました。子供が心身ともに健やかに育成されるよう子供及び妊産婦の実情の把握に努め、情報の提供を行い、相談に応じ、調査及び指導を行うとともに必要な支援に係る業務を行うものとなります。

本市にも2022年度までには設置をしなければなりません。今後どのように進めていくのかお考えをお聞かせください。

A 現在本市の虐待防止への対応は「子ども家庭相談室」を設置し相談員を配置しておりますが今後国から示された設置基準に従い関係各課とも連携を図りながら

順次体制を整えてまいりたいと考えております。中学校3年生高校3年生へのインフルエンザ予防接種の補助について

Q 受験期である中学校・高校3年生はインフルエンザにかかることは一生を左右することにもなりかねません。他市では受験期の生徒達に対して予防接種の費用への補助を出しているところもあります。本市も助成を検討すべきと思いますが、お考えをお聞かせください。

A 公費助成につきましては今後の国の動向や先行している他市の状況などを慎重に見極める必要があるものと考えております。

ほかの質疑・一般質問

子供の虐待防止について
ひとり親家庭相談事業について
SNSなどを使った子供への相談事業について



野間 有造 (権輿会)

今治市営スポーツパークの施設整備方針について

Q 広さ約48ヘクタール、取得に12億400万円を要した用地に関しては、平成26年12月議会にて「陸上競技場とサッカー場の整備を基本に検討を願う」と特別委員会から要望がされており、陸上競技団体及び株式会社今治夢スポーツからもそれぞれ要望が出されていた。表明された方針は、用地をサッカー専用スタジアム整備のために無償で貸与し、陸上競技場は別の場所を整備することであったが、陸上競技場兼サッカー専用スタジアムであればならない合理的な理由は？

A 陸上競技場兼サッカー場を今治市の公共施設として整備する場合、多額の投資と長期にわたる管理コストが伴う。この度のスタジアム構想は整備費や維持管理費を民間で負担するという提案がなされているのでサッカー専用スタジアムの整備を基本として検討していく方針を表明した。

Q 土地を無償で貸与、有償で貸し付け、無償で譲渡、有償で売却、ガンバ大阪と吹田市が行った吹田方式というスキーム等の選択肢があるが、『無償で貸与』という選択の妥当性は？

A スタジアム構想はサッカー興行にとどまらず、教育プログラムや健康プログラム、野外体験教育等を提供し防災拠点機能といった公共性も併せ持っていることから現段階では「無償」と考え、スタジアム用地はスポーツパーク用地の一部であるので全体の施設管理をする上で「貸与」を考えた。

質疑

3月4日の本会議において、理事者から提案された議案に対する質疑が次の事項について行われました。

発言者



松田 澄子
(日本共産党)

○議案第2号「平成30年度今治市一般会計補正予算(第5号)」について

1 歳出2款1項7目国家戦略特区推進費について

市議会ホームページへアクセスしてみませんか

市議会の活動をより詳細にお伝えするため、ホームページを開設しています。ぜひアクセスください。

アドレス
<http://gikai.city.imabari.ehime.jp/>

委員会審査

総務委員会

消費税法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例制定について

消費税法の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの。

今治市一般職の任期付職員採用等に関する条例制定について

一般職の任期付職員採用等に関し必要な事項を定めようとするもの。

今治市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について

時間外勤務に関し必要な事項を定めるため所要の改正をし、その他必要な改正をしようとするもの。

今治市火災予防条例の一部を改正する条例制定について

違反対象物に係る公表制度を設けようとするもの。

今治市新市建設計画の変更について

合併特例債の発行期限延長措置に伴い、計画期間を5年間延長するとともに、主要な指標の推計や関連計画についての見直しを行うもの。

教育厚生委員会

今治市公民館条例の一部を改正する条例制定について

消費税法の改正に伴う料金改定その他所要の改正をしようとするもの。

今治市大三島少年自然の家条例の一部を改正する条例制定について

消費税法の改正に伴う料金改定その他所要の改正をしようとするもの。

今治市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

旧被扶養者の応益割に

係る減額期間の特例を見直ししようとするもの。

今治市立小中学校空調設備整備事業に係る契約の締結について

小中学校空調設備整備に係る設計・施工業務。小学校25校(普通教室34教室)、中学校15校(普通教室139教室)

産業環境委員会

今治市大三島海洋温浴館及び農村交流館条例の一部を改正する条例制定について

消費税法の改正に伴う料金改定及び、一日フリー利用及び会員のペア1年間利用の区分の廃止をしようとするもの。

今治市治山及び林道災害復旧事業分担金徴収条例の一部を改正する条例制定について

分担金の額について、災害復旧事業に要する費用の額に20%(国又は県の補助を受けることなく実施するものについては

100%)の範囲内で規則で定める率を乗じて得た額とするもの。

市営土地改良事業の施行の変更について(大西荒神地区)

ため池の堤体盛土材の変更に伴い事業費が増額となったもの。

建設水道委員会

今治市特定環境保全公共下水道条例の一部を改正する条例制定について

小部特定環境保全公共下水道を廃止しようとするもの。消費税法の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの。

今治市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例制定について

樋口負担区及び小部負担区を廃止し、北部負担区へ統合しようとするもの。

今治市建築関係手数料条例の一部を改正する条例制定について

建築基準法の改正に伴い、手数料を改定し、その他所要の改正をしようとするもの。

今治市営住宅条例の一部を改正する条例制定について

波方樋口団地、大西ヒビタ団地及び伯方能地団地を廃止しようとするもの。

今治市特定住宅条例の一部を改正する条例制定について

伯方長崎団地特定住宅及び伯方能地団地特定住宅を廃止しようとするもの。

今治市水道の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例制定について

水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格に係る基準の変更に伴い、所要の改定をしようとするもの。

予算特別委員会委員長報告

3月13日、14日及び18日の3日間にわたり予算特別委員会を開催し、議案第12号「平成31年度今治市一般会計予算」ほか平成31年度当初予算関連議案の審査を行いました。

3月28日の本会議において、その審査の過程において議論された主な事項と委員から出された意見について予算特別委員長が報告を行いました。以下、その概要をお知らせします。

■議案第12号「平成31年度今治市一般会計予算」

歳入

Q 19款 繰入金について、平成30年度に比べ、財政調整基金と減債基金の繰り入れが増額になっているが、これはどのような理由によるのか。

A 財政調整基金の繰り入れについては、平成31年度に行われる特殊事情に充当するものであり、企業立地奨励金1億2,800万円、防災ラジオ8,100万円、泊地浚渫等の事業1億2,700万円、大学周辺の道路改良整備事業7,500万円の計4億1,100万円のうち、4億円を充当しようとするものである。次に減債基金の繰入は、合併特例債については元利償還金の7割が交付税算入されるが、その交付税算入と実際の元利償還金の差が11億円あること、また臨時財政対策債は、100パーセント交付税算入があるが、20年理論償還で交付税算入されること、借入期間10年で償還しているため、交付税算入と実際の元利償還金の差が平成31年度では15億6,000万円の差が出るものであり、平成31、32、33年度あたりに合併特例債、臨時財政対策債の元利償還のピークが訪れることから、この間は減債基金で調整しようとするためである。

歳出2款総務費

Q 旧日吉小学校プール解体及び跡地整備事業の事業費の内訳はどのようになっているのか。また、跡地に整備される駐車場は年間どれくらいの使用料を見込んでいるのか。

A プール等の解体工事が1,500万円、舗装等の駐車場整備工事が500万円。駐車場の使用料金は1回300円、駐車台数37台のうち、約6割稼働したとして、年間240万円を見込んでいる。

歳出3款民生費

Q 障害児支援事業費の内訳はどのようになっているのか。

A 児童発達支援事業所の定員が130人、放課後デイサービスの定員が145人、合計275人の定員で、1回の利用が約1万円、ひと月21回、12カ月で計算をすると、1人あたり年間250万円の費用がかかる。これに定員数275人を掛けて、6億8,000万円あまり、また、児童発達支援事業所、放課後デイサービス事業所に、通所、あるいはサービスを受けるために必要な相談支援事業所の費用が1,400万円ほど、合計約7億円の事業費になる。

歳出4款衛生費

Q 予防接種費に関し、新規の風疹対策事業の内容はどのようになっているのか。

A 風疹の抗体の保有率が低いといわれる昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、3年間に分けて実施するもので、平成31年度は昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの方にクーポン券を送付し抗体検査を受けていただき、抗体のない方には予防接種を受けていただくとするもので、本人負担はない。

歳出6款農林水産業費

Q 農産物鳥獣被害対策費に関し、有害鳥獣対策指導員及び猟友会の会員の状況は。

A 有害鳥獣対策指導員については、伯方支所と本庁農林振興課に1名ずつ配置しており、日常業務としては、農業者への防護柵等の設置方法の指導、助言や猟友会の方々の補助等を行っている。また、猟友会の会員については現在365名が登録されているが、市内のいろいろなところで有害鳥獣の被害を耳にすることから、まだまだ数的には足りていない。

歳出7款商工費

Q 今治駅前サイクリングターミナルの建設工事について、交流スペースの活用方法や、施設での物品販売の計画は。

A 交流スペースには4人掛けのテーブルを数脚配置して、概ね16人程度のスペースで、ガラス張りになっているので、サイクリストも市民も中に入りやすく、交流の場になると考えている。また、物品販売については、現段階では予定していないが、水道等必要な設備は整えているので、今後の利用状況等を見て検討する。

歳出8款土木費

Q 道路巡視委託料220万円と道路等の修繕工事費2,800万円について、定例会のたびに、マンホールを跳ね上げたとか、道路上に空いた穴で事故をしたなどの報告があるが、合併して市道も広範囲になっている中、巡視の委託料や修繕費が不足しているのではないか。

A 道路の巡視は委託業者により平日毎日市内陸地部をパトロールをしているが、それに加えて、公用車に、道路の傷んでいる箇所があれば、用地管理課に連絡できるよう電話番号を掲示して情報提供を求めるほか、庁内のインフォメーションを利用して、全職員に道路情報の提供を呼びかける啓発もすることで、全庁を挙げての情報収集に努めており、発見した危険箇所については、業者へ迅速に発注し、道路課分室で直営でも修繕しているが、支所管内など、マンパワーも不足しているため、今後さらに市民からのお声を誠実に拾い上げて、対応を進めてまいりたい。

歳出9款消防費

Q 緊急告知ラジオ普及促進事業について、メーカー1社のラジオを選定しているが、その選定理由は。

A 他のメーカーもあるが、受信感度等の性能にこだわる中で、先進地の調査や現場確認等を行い、受信感度が一番よい、このメーカーのラジオがふさわしいということで、選定に至った。

歳出10款教育費

Q ホストタウン推進事業の具体的な内容は。

A パナマとホストタウン登録をしており、5月開催のバリシップにあわせてパナマ人との交流事業を行うほか、日本人オリンピック・パラリンピアンと市民との交流事業を予定している。

■議案第21号「平成31年度 今治市国民健康保険特別会計予算」

Q 歳入の県支出金が4億円を超えて減っているが、この理由は何か。

A 保険給付に必要な費用を全額、愛媛県が交付するようになっており、歳出の保険給付費が、被保険者数の減により減少したものと連動するものである。

■議案第24号「平成31年度 今治市水道事業会計予算」

Q 水道法が改正され、自治体が水道事業の認可を持ったまま、運営権を民間に委託するコンセッション方式が出てきているが、これについて今治市はどう考えているか。

A 法の改正は、水道事業に民営化を義務付けるものではなく、今治市としては引き続き水道事業を経営、運営していくものであり、この仕組みの導入についての計画はない。

平成31年2月臨時会 議案の審議結果

事件番号	件名	結果	事件番号	件名	結果
		2月20日議決			
報告 1	専決処分について ・損害賠償額の決定及び和解について ・損害賠償額の決定及び和解について ・今治市土地改良事業分担金等徴収条例の一部を改正する条例制定について ・損害賠償額の決定及び和解について ・今治市立学校給食調理場条例の一部を改正する条例制定について ・今治市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例制定について ・損害賠償額の決定及び和解について ・損害賠償額の決定及び和解について	受 理		議長の辞職について	許 可
				議長の選挙	投 票
				副議長の辞職について	許 可
				副議長の選挙	投 票
			議案 1	監査委員の選任について	原案同意(全会一致)
発議 1	特別委員会の設置について	原案可決(全会一致)		常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任	選 任
				特別委員会委員の選任	選 任
				常任委員会及び議会運営委員会の所管事務調査について	承 認

平成31年3月定例会 議案の審議結果

事件番号	件名	結果	事件番号	件名	結果
		3月4日議決			
議案 2	平成30年度 今治市一般会計補正予算(第5号)	原案可決(賛成多数)	議案26	平成31年度 今治市公共下水道事業会計予算	原案可決(全会一致)
議案 3	平成30年度 今治市墓園事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)	議案27	消費税法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	原案可決(賛成多数)
議案 4	平成30年度 今治市港湾事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)	議案28	今治市公民館条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(賛成多数)
議案 5	平成30年度 今治市小規模下水道特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)	議案29	今治市開発総合センター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(賛成多数)
議案 6	平成30年度 今治市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決(全会一致)	議案30	今治市吉海学習交流館条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(賛成多数)
議案 7	平成30年度 今治市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)	議案31	今治市吉海郷土文化センター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(賛成多数)
議案 8	平成30年度 今治市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)	議案32	今治市大三島少年自然の家条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(賛成多数)
議案 9	平成30年度 今治市工業用水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)	議案33	今治市営体育館条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(賛成多数)
議案10	平成30年度 今治市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)	議案34	今治市営スポーツランド条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(賛成多数)
議案11	港湾事業特別会計への繰入額の変更について	原案可決(全会一致)	議案35	今治市営運動場条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(賛成多数)
		3月12日議決	議案36	今治市障害者文化体育施設条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(賛成多数)
議案56	教育委員会委員の任命について	原案同意(全会一致)	議案37	今治市大三島海洋温浴館及び農村交流館条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(賛成多数)
		3月28日議決	議案38	今治市特定環境保全公共下水道条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案12	平成31年度 今治市一般会計予算	原案可決(賛成多数)	議案39	今治市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案13	平成31年度 今治市用地取得特別会計予算	原案可決(全会一致)	議案40	今治市一般職の任期付職員採用等に関する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案14	平成31年度 今治市墓園事業特別会計予算	原案可決(全会一致)	議案41	今治市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案15	平成31年度 今治市船舶交通特別会計予算	原案可決(全会一致)	議案42	今治市建築関係手数料条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案16	平成31年度 今治市簡易水道事業特別会計予算	原案可決(全会一致)	議案43	今治市災害用慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案17	平成31年度 今治市港湾事業特別会計予算	原案可決(全会一致)	議案44	今治市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案18	平成31年度 今治市鉱泉供給事業特別会計予算	原案可決(全会一致)	議案45	今治市治山及び林道災害復旧事業分担金徴収条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案19	平成31年度 今治市小規模下水道特別会計予算	原案可決(全会一致)	議案46	今治市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案20	平成31年度 今治市駐車場特別会計予算	原案可決(全会一致)	議案47	今治市特定住宅条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案21	平成31年度 今治市国民健康保険特別会計予算	原案可決(賛成多数)			
議案22	平成31年度 今治市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決(賛成多数)			
議案23	平成31年度 今治市介護保険特別会計予算	原案可決(賛成多数)			
議案24	平成31年度 今治市水道事業会計予算	原案可決(賛成多数)			
議案25	平成31年度 今治市工業用水道事業会計予算	原案可決(全会一致)			

事件番号	件名	結果
議案48	今治市水道の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案49	今治市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案50	今治市新市建設計画の変更について	原案可決(全会一致)
議案51	市営土地改良事業の施行の変更について(大西 荒神地区)	原案可決(全会一致)
議案52	船舶交通特別会計への繰入れについて(平成31年度)	原案可決(全会一致)
議案53	簡易水道事業特別会計への繰入れについて(平成31年度)	原案可決(全会一致)
議案54	港湾事業特別会計への繰入れについて(平成31年度)	原案可決(全会一致)

事件番号	件名	結果
議案55	小規模下水道特別会計への繰入れについて(平成31年度)	原案可決(全会一致)
議案57	今治クリーンセンター解体等工事請負契約の締結について	原案可決(全会一致)
議案58	今治市立小中学校空調設備整備事業に係る契約の締結について	原案可決(全会一致)
議案59	人権擁護委員候補者の推薦について	原案可決(全会一致)
	愛媛県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	指名推選
発議2	ライドシェアの導入について慎重に検討し、安全かつ安心なタクシー事業の活性化に必要な諸施策を求める意見書の提出について	原案可決(賛成多数)

平成31年3月定例会 請願・陳情の審議結果

【前議会から継続審査しているもの】

番号	件名	結果
請願第9号(H30.12.5受理)	「後期高齢者の窓口負担の見直し」にあたり、原則1割負担の継続を求める意見書提出の要望について	継続審査
請願第10号(H30.12.5受理)	「核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」提出の要望について	継続審査
陳情第3号(H30.9.4受理)	地方公務員法及び地方自治法の一部改正における新たな一般非常勤職員の処遇改善と雇用安定に関する意見書提出の要望について	継続審査
陳情第4号(H30.12.5受理)	今治市営スポーツパークへ多目的グラウンド施設整備の陳情について	継続審査

【今議会に提出されたもの】

番号	件名	結果
陳情第5号(H31.3.4受理)	ライドシェアの導入について慎重に検討し、安全かつ安心なタクシー事業の活性化に必要な諸施策を求める意見書提出の要望について	採択(賛成多数)

各議員の議案等に対する賛否状況

賛否の分かれた案件の賛否状況を記載しています。

議員名	議員番号																																		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32			
事件番号等	丹下大輔	黒川美樹	壺内和彦	永井隆文	松田澄子	羽藤謙司	井村雄三郎	山岡健一	野間有造	藤原秀博	越智忍	重松真司	木村文広	渡部芳豊	谷口京典	森博典	近藤博	森田博	矢野嗣	越智卓三	中村喜三	渡辺文誠	松岡一洋	井手秀夫	平田順人	堀田健次	本宮勝利	岡田明	加藤政博	寺井敏彦	松田健司	井出健司			
議案 2	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 12	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 21	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 22	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 23	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 24	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 27	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 28	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 29	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 30	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 31	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 32	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 33	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 34	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 35	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 36	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 37	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情 5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○：賛成 ×：反対 ※ 森 京典議員は、議長職のため表決に加わっておりません。

議会日誌



平成30年12月

7日 越智議長「瀬戸の晴れ姫」トップセールスのため東京都へ8日まで出張

10日 四国中央市議会議長、副議長就任挨拶のため来局

21日 会派代表者会議

” 広報広聴特別委員会

” 広報広聴特別委員会

” 広報広聴特別委員会

” 広報広聴特別委員会

平成31年1月

4日 越智議長2019年年賀交歓会出席のため松山市へ出張

8日 広報広聴特別委員会

15日 東予地区市議会議長会定期総会

21日 議員研修会

” 議会運営委員会

22日 越智議長、矢野副議長、丹下、黒川、壺内、永井、羽藤、藤原、越智（忍）、重松、木村、渡部、

12日 議会運営委員会

13日 越智議長全国過疎地域自立促進連盟第137回理事会出席のため東京都へ14日まで出張

20日 第1回臨時会

21日 委員長会議

28日 スポーツ振興特別委員会協議会

30日 福島県郡山市議会議員視察

4日 議会運営委員会

” 会派代表者会議

” 議員協議会

6日 越智議長全国高速自動車道市議会協議会第45回定期総会、全国広域連携市議会協議会第50回総会出席のため東京都へ8日まで出張

7日 スポーツ振興特別委員会

” 兵庫県南あわじ市議会議員視察

12日 会派代表者会議

人事案件（敬称略）

教育委員会委員の任命

・仁志川由香里 黄金町

愛媛県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

・越智 豊 議員

人権擁護委員候補者の推薦

・村上 唯博

・波方町（再任）

意見書提出

「ライドシェアの導入について慎重に検討し、安全かつ安心なタクシー事業の活性化に必要な諸施策を求める意見書」

地方自治法第99条の規定により、平成31年3月28日、国会並びに関係行政庁に意見書を提出しました。

広報広聴特別委員会

- 委員長 越智 豊
- 副委員長 野間 有造
- 委員 黒川 美樹
- 委員 永井 隆文
- 委員 藤原 秀博
- 委員 木村 文広
- 委員 中村 卓三
- 委員 松岡 一誠
- 委員 本宮 健次
- 委員 松田 敏彦



市議会に対するご意見・ご要望をE-mailまたはFAXでお寄せください。お寄せいただいたご意見・ご要望は、今後の参考とさせていただきます。

E-mail : gikai@imabari-city.jp